

平成 29 年 3 月 16 日
あわら市土木部新幹線推進課

「芦原温泉駅周辺整備基本計画書（改定案）」に関する
パブリックコメント募集の結果

【概要】

芦原温泉周辺地区は、JR 芦原温泉駅を中心とした商工業地域で、駅舎や駅前広場に県道が隣接しているものの、北陸自動車道金津インターチェンジや国道 8 号などの広域基幹道路とのアクセス条件が悪く、交通ターミナルの充実が求められています。

また近年、駅前商店街の空洞化が進んでおり、これらの低利用・未利用地などを活用した街並み再整備も緊急の課題となっています。

そこで、JR 芦原温泉駅周辺整備にかかる各種の関連・上位計画を整理するとともに、北陸新幹線芦原温泉駅の設置を踏まえ、福井県を代表する観光地と嶺北北部地域の玄関口にふさわしい駅周辺のまちづくり計画を策定することを目的として、平成 18 年 3 月に「芦原温泉駅周辺整備基本計画書」が策定されました。

この計画策定から約 10 年が経過し、周辺状況や当時の北陸新幹線の整備計画などについて変化してきています。

本市では、約 6 年後（平成 34 年度末）の北陸新幹線金沢～敦賀間の開業を見据え、福井県の北の玄関口として、市民や来訪者にとって、利便性が高く、賑わいが復活できるように計画書の改定を実施してきました。

この計画の改定案について、市民の皆さまからご意見を募集しましたので、結果を公表いたします。

【意見募集結果】

実施期間	平成 29 年 2 月 27 日から平成 29 年 3 月 13 日	
意見提出状況	提出者	1 名
	意見数	3 件
意見提出状況	書面の持参	0 件
	郵便	0 件
	ファクシミリ	0 件
	電子メール	1 件

第6章 駅周辺整備基本計画 について

No	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>駅西と駅東が線路によって分断されているため、歩行者・自転車・車も不便さを感じている。新幹線本線同様に在来線も高架にしてはどうか。</p>	<p>在来線の高架は、平面踏切をなくす事が目的の一つであり、芦原温泉駅周辺においては、高塚跨線橋、菅野アンダーパスが整備済となっております。</p> <p>新たに在来線高架化の必要性については低いと判断しております。</p>
2	<p>無理であれば、踏切による横断道路を増やしてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西口アクセスから新幹線駅の北側で横断し、旭・山室線と接続させる。 ・県道芦原温泉停車場線と東口アクセス道路を補完する道路を新幹線駅の南側で横断し、接続させる。 	<p>鉄道と道路の交差については、安全性・交通の円滑化の観点から立体交差が原則となっており、平面交差の踏切増設は困難です。</p> <p>ご提案の踏切を新設する計画はございません。</p>
3	<p>道路ネットワークの観点から、県道トリムパーク金津線の竹田川横断、西口アクセス道路と既存県道芦原温泉停車場中川線との接続を考えてはどうか。</p>	<p>県道トリムパーク金津線の整備については、現在県と協議中です。</p> <p>また、ご提案のあった西口アクセス道路と県道芦原温泉停車場線との交差点から、南側へ県道芦原温泉停車場中川線への接続については、現在、県道芦原温泉停車場中川線（駅前駐在所付近）の拡幅計画をしており、この付近の新たな道路整備については、困難と考えております。</p>